

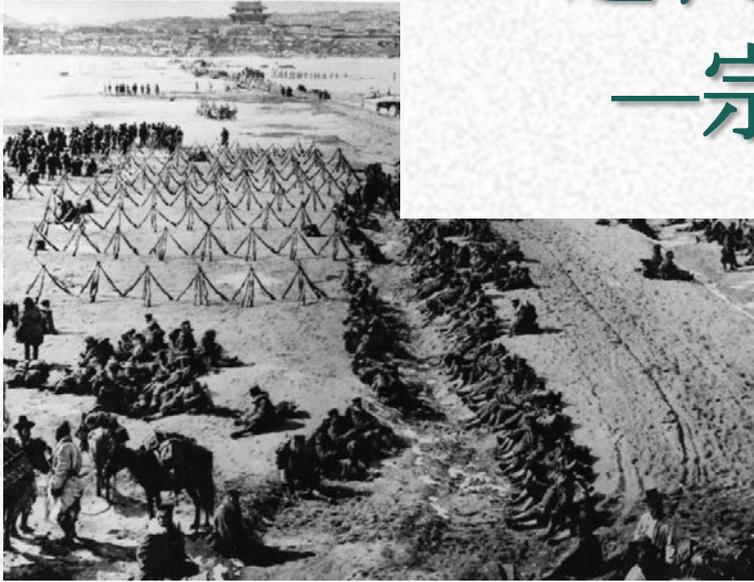


東北大学

日本学研究会 第7回学術大会

近代日本と植民地

—宗教×文学—



2026年3月14日（土） 9:30-17:00

対面会場 参加申込不要

東北大学川内北キャンパスマルチメディア棟6階 大ホール
仙台市地下鉄東西線川内駅南2出入口よりすぐ
キャンパスマップ: https://www.tohoku.ac.jp/map/ja/?f=KW_A05

オンライン参加申し込み →

申込締切: 3月13日（金） 6:00 PM

<https://forms.gle/gEc93nVfRuQzBc6dA>



研究報告

9:30~

崔瑜娜（東北大学・院） 魔術・魔法・呪術——酒井潔の作品におけるMagic概念の受容

山本蛭太（東北大学・院） 柏原祐泉の宿業論と部落差別問題——1970年前後のマイノリティ運動を背景として

Dario BARROS CLAVER（東北大学・院） 日本政治における女性の代表性と有権者バイアス——地域比較分析に向けて

霍嘉琪（東北大学・院） 20世紀初頭の日本における科学言説の一樣相——福来友吉を中心に

基調講演

13:30~

坂井田 夕起子（愛知大学国際問題研究所客員研究員）

日本仏教の華南進出と台湾総督府



シンポジウム

14:45~

近代日本と植民地——宗教×文学

吳佩珍（台湾 国立政治大学教授）

明治維新の「敗者」と植民地台湾

——北白川宮能久親王の征台言説と表象を中心に

松谷基和（東北学院大学教授）

1930年代の仙台と平壤

——帝国内地域間の教育ネットワーク

岡野有吾（東北大学・院）

戦時下文学における安南表象

——久生十蘭を中心に

